

パネル展

パネル展に関連した講座を開催します。
日時：平成28年12月16日（金）
詳細は、裏面をご覧ください。

江戸・東京の橋

～水の都をつなぎ、水辺の文化をつむぐ～

期間：平成28年12月2日（金）～27日（火）

東京都公文書館・特別区協議会では、江戸・東京の橋梁の歴史について、地図・写真・資料等で紹介するパネル展を開催します。
この機会にぜひご覧ください。



吾妻橋水雷火望遠



東京両国橋之図



東京一目新図（一部）

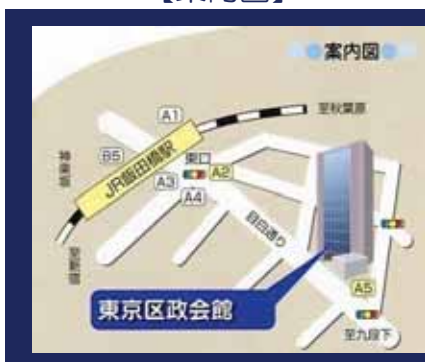
会場案内

【住所】〒102-0072 東京都千代田区飯田橋三丁目5番1号 東京区政会館1階エントランス

【時間】平日 9:30～20:30 土曜 9:30～17:00 ※日曜・祝日は休館

【案内図】

【交通機関案内】



駅名	路線名	出口	所要時間
飯田橋	東京メトロ東西線	A5出口	すぐ
	東京メトロ有楽町線 東京メトロ南北線 都営地下鉄大江戸線	A2出口	徒歩約2分
	JR中央線・総武線	東口	徒歩約5分

※ 会場へお越しの際は、公共の交通機関をご利用いただきますようお願い申し上げます。

講座「江戸・東京の橋」

パネル展にあわせ、講座「江戸・東京の橋」を開催します。橋の歴史をたどることで江戸・東京の都市景観や文化の特質に迫ります。橋の楽しみ方についても多くのヒントを得ることができるでしょう。

この機会にぜひご参加ください。

【日時】平成28年12月16日（金）13:30～16:30

【会場】東京区政会館 20階 会議室

【講師・内容】紅林 章央（くればやし あきお）氏（東京都建設局道路管理部橋梁構造専門課長）

「東京の橋 明治から震災復興まで」

竹内 誠（たけうち まこと）氏（江戸東京博物館名誉館長）

「両国橋と江戸文化」

【定員】先着100名 ※申込みされた方には後日受講票を送付します。

【参加費】無料

【申込期間】平成28年11月10日（木）～12月8日（木）

■FAXでの申込

下記申込書に記入のうえ、FAX番号03(5210)9873 まで送付ください。

■電話での申込

申込期間の受付時間内（月～金 9時～17時、祝日は除く。）に、下記の【必要事項】を
電話番号03(5210)9056 まで連絡ください。

【必要事項】①講座名「江戸・東京の橋」 ②氏名 ③〒・住所 ④電話番号

紅林 章央（くればやし あきお）氏 プロフィール

1959（昭和34）年、東京都に生まれる。1985（昭和60）年東京都入都。奥多摩大橋、多摩大橋をはじめ多くの橋や、ゆりかもめ、中央環状品川線などの建設に携わる。

【主な論文・著書】『100年橋梁』、『歴史的鋼橋の補修・補強マニュアル』、『日本の近代土木遺産』（土木学会共著）、『橋を透して見た風景』など。

竹内 誠（たけうち まこと）氏 プロフィール

1933（昭和8）年、東京に生まれる。東京教育大学大学院博士課程単位取得退学。文学博士。専攻は江戸文化史・近世都市史。現在、東京都江戸東京博物館名誉館長。東京学芸大学名誉教授。徳川林政史研究所所長。日本博物館協会顧問。

【主な著書】『寛政改革の研究』『江戸社会史の研究』『江戸の盛り場・考』など。

講座「江戸・東京の橋」FAX申込書

（公財）特別区協議会 事業部調査研究課 講座「江戸・東京の橋」担当者行

氏名	
住所 (受講票送付先)	〒
電話番号	

※ お申込みの際、ご記入いただきました個人情報、本講座の運営のみに利用いたします。

※ ご記入いただきました住所（受講票送付先）に後日受講票を送付いたします。

【問合せ先】公益財団法人特別区協議会事業部調査研究課 電話03(5210)9056